

No. 1

# 平成25年度予算のポイント

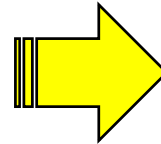
企画部財政課



# 平成25年度予算の基本的な考え方

## ◎国の動向

日本経済の再生  
(デフレ脱却)



### 三本の矢

- ・大胆な金融政策
- ・民間投資を喚起する成長戦略
- ・機動的な財政政策

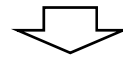


15ヶ月予算

- ・切れ目のない経済対策

## ◎都城市の考え方

- ・7つのマニフェストの実現 ⇒ 特に都城市が持つ3つの宝を輝かす！
- ・マニフェストを踏まえた予算配分と財政健全化の両立！
- ・国・県との連携強化！



都城市の更なる進化・発展



- ・南九州のリーディングシティ
- ・スマイルシティ都城の実現

## 平成25年度予算フレーム(一般会計)

	平成24年度予算			平成25年度予算			備 考
		H24-H23	増減率		H25-H24	増減率	
(歳入)	(億円)	(億円)	(%)	(億円)	(億円)	(%)	
市 税	172.2	△ 1.4	△ 0.8	173.5	1.3	0.8	
地 方 交 付 税	196.2	1.0	0.5	191.5	△ 4.7	△ 2.4	
市 債	83.6	14.9	21.7	99.7	16.1	19.3	クリーンセンター(合併特例債)27億円
国 県 支 出 金	131.2	△ 7.5	△ 5.4	161.8	30.6	23.3	
そ の 他	96.8	△ 29.3	△ 23.2	110.8	14.0	14.5	
計	680.1	△ 22.3	△ 3.2	737.3	57.2	8.4	
(歳出)							
扶 助 費	161.7	△ 2.0	△ 1.2	174.2	12.5	7.7	
人 件 費	114.3	△ 6.9	△ 5.7	115.7	1.4	1.2	
公 債 費	91.1	△ 3.2	△ 3.4	88.1	△ 3.0	△ 3.3	
普 通 建 設 事 業 費	84.9	△ 5.1	△ 5.7	132.6	47.7	56.2	クリーンセンター建設事業54億円
そ の 他	228.1	△ 5.6	△ 2.4	226.7	△ 1.4	△ 0.6	
計	680.1	△ 22.3	△ 3.2	737.3	57.2	8.4	

※ 端数処理のため、数値が一致しない場合がある。

# 平成25年度予算の姿

## ～ スマイルシティ・基盤づくり予算～

### ◎マニフェストを踏まえた予算配分

○一般会計:737.3億円(前年度比 8.4%)

(主な施策)	・ 6次産業化推進事業	2億6,005万円
	・ 全国和牛能力共進会対策事業	5,283万円
	・ 都城志布志道路関連事業	302万円
	・ 山之口SAスマートIC整備事業	2,313万円
	・ ALTによる語学指導事業	3,067万円
	・ 小学校図書館サポーター配置事業	922万円
	・ 地域活性化事業(4年分)	2億円

※ 特別会計:447.8億円(同▲0.7%)、企業会計:37.4億円(同4.0%)であり、全会計で1,222.6億円(同4.8%)。

### ◎財政健全化は引き続き堅持

○市債残高

- ・ 市債残高(除く臨財債)は、前年度末と同水準  
(24年度末:936億円 ⇒ 25年度末:935億円)
- ・ 全会計の残高は1,186億円

○予算編成手法の改革(「枠配分」方式5年目)

- ・ 維持補修費枠を前年度より1.2億円増額し、13億7,000万円を確保

# 7つのマニフェスト

## 1 安心安全なまちづくり

新燃岳噴火や口蹄疫などの  
災害に負けない、強いまちづくり！



- ◆都城志布志道路関連事業 302万円
- ◆山之口SAスマートIC整備事業 2,313万円
- ◆家畜防疫日本一のまちづくり推進事業 2,200万円
- ◆新防災行政無線整備事業 1億3,561万円
- ◆消防局高崎分署移転事業 1億3,450万円

## 2 農林畜産業支援

都城の基幹産業は  
“農林畜産業”！



- ◆6次産業化推進事業(3事業) 2億6,005万円
- ◆全国和牛能力共進会対策事業(4事業) 5,283万円
- ◆養豚生産性向上対策事業 1,100万円



## 3 地場産業支援

“地場産業の育成・活性化”  
なくして地域の発展なし！



- ◆雇用創出ゾーン関連事業(2事業) 1億 220万円
- ◆工業用地造成事業(特別会計) 4億2,046万円
- ◆企業立地促進奨励措置費 9,718万円

## 4 “人創り”のための教育支援

まちづくりの基本は  
“人創り”！



- ◆ALTによる語学指導事業 3,067万円
- ◆まちづくり協議会設置推進事業 4,981万円
- ◆生涯学習機会づくり推進事業 423万円

## 5 スポーツ・文化活動支援

「教育」を両サイドから支える  
“スポーツ・文化”！



- ◆小学校図書館サポーター配置事業 922万円
- ◆早水公園整備事業 2億9,719万円
- ◆高城運動公園整備事業 1億3,670万円

## 6 医療・福祉・子育て支援

地域の発展の原動力は  
そこに住む“人の力”！



- ◆健康医療ゾーン整備事業 12億3,369万円
- ◆障害者福祉サービス給付費 25億3,150万円
- ◆乳幼児医療費助成事業 3億5,677万円
- ◆こども基金活用事業 240万円

## 7 行財政改革

“健全な財政”は地域発展の第一歩！

### ◎職員数の削減

H23～H27(5年間) ⇒ 140人削減

### ◎将来負担比率の抑制

既発行債の残高圧縮 ⇒ 繰上償還

## 【都城が持つ宝】 ～3つの宝を輝かせるために～

### ①農林畜産業の振興

#### ◎6次産業化推進事業・・・2億6,005万円

- ・「はばたけ都城」6次産業化推進事業 505万円
- ・目指せ6次化！みやざき未来農業創出事業 500万円
- ・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業 2億5,000万円

#### ◎全国和牛能力共進会対策事業・・・5,283万円

- ・新規種雄牛人工授精推進事業 440万円
- ・新規種雄牛肥育素牛導入事業 1,300万円
- ・和牛共進会プロジェクト事業 45万円
- ・都城牛繁殖素牛促進事業 3,498万円

### ②「地の利」活用策

◎都城志布志道路関連事業 302万円

◎山之口SAスマートIC整備事業 2,313万円

◎基幹道路等の整備  
(鷹尾上長飯通線) 3億8,230万円

### ③人間力あふれる子どもたちの育成

◎ALTによる語学指導事業 3,067万円

◎小学校図書館サポーター配置事業 922万円

◎早水公園整備事業 2億9,719万円

◎高城運動公園整備事業 1億3,670万円

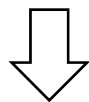


# 地域活性化事業

※平成25～28年度まで4年間の取組み

## 地域振興基金

5,000万円／年



4年分をまとめて

2億円 積立



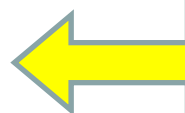
地域振興基金の取崩し



予算化⇒事業着手

地域活性化事業(〇〇)

総合支所等に、ある程度  
の財源・権限を委譲



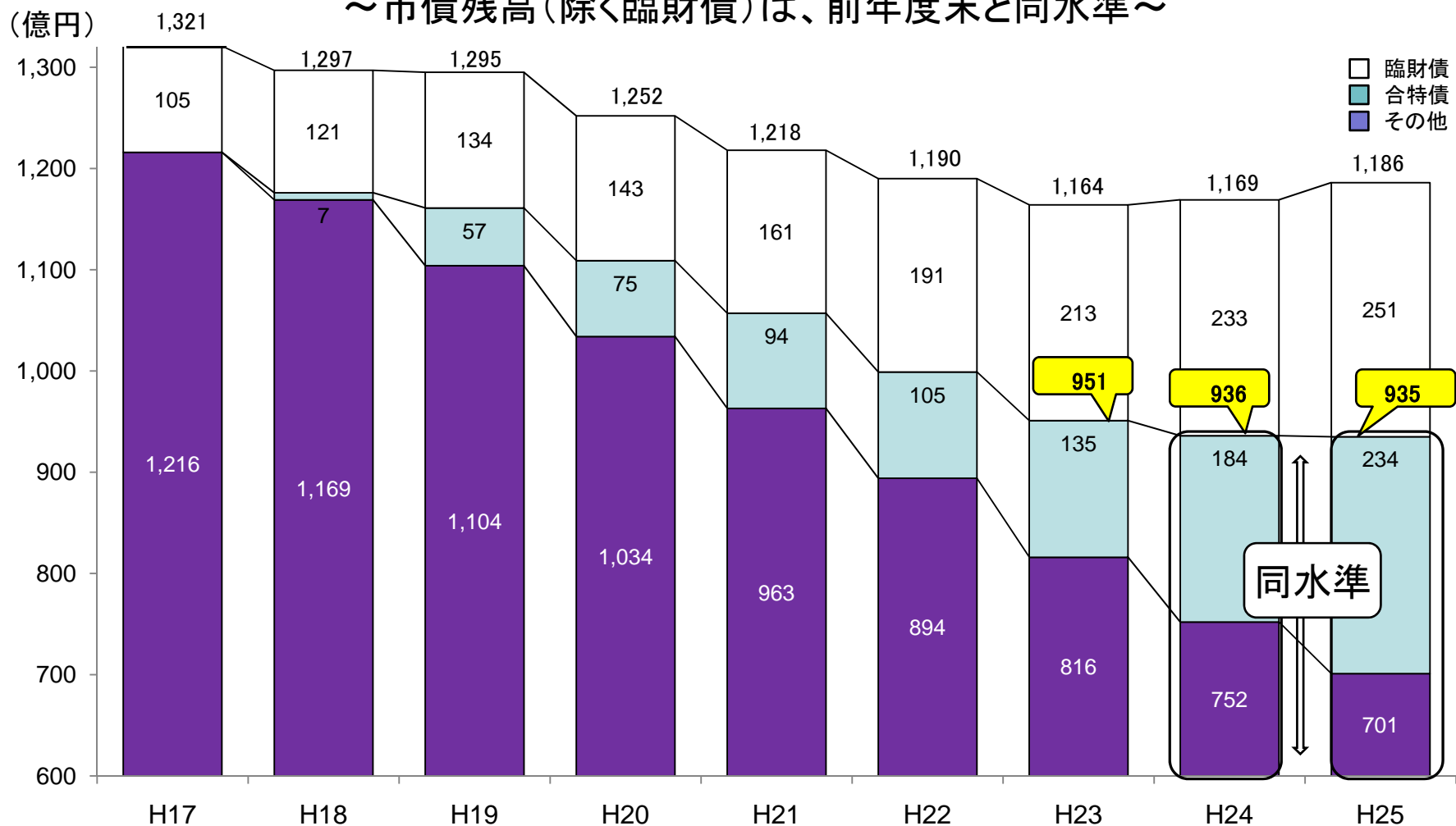
要望の調整

地域審議会

住民

# 市債残高の推移

～市債残高(除く臨財債)は、前年度末と同水準～



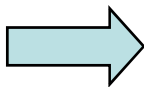
※平成24・25年度は見込み

※合併特例債とは・・・合併後10年(5年延長可能)に限り、発行できる地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で70%措置される。

※臨時財政対策債とは・・・地方交付税の代わりにして地方公共団体が発行する地方債。償還に要する費用は後年度の地方交付税で100%措置される。

## 財政健全化法と健全化4指標

夕張市破綻



財政健全化法の制定  
(平成19年6月)

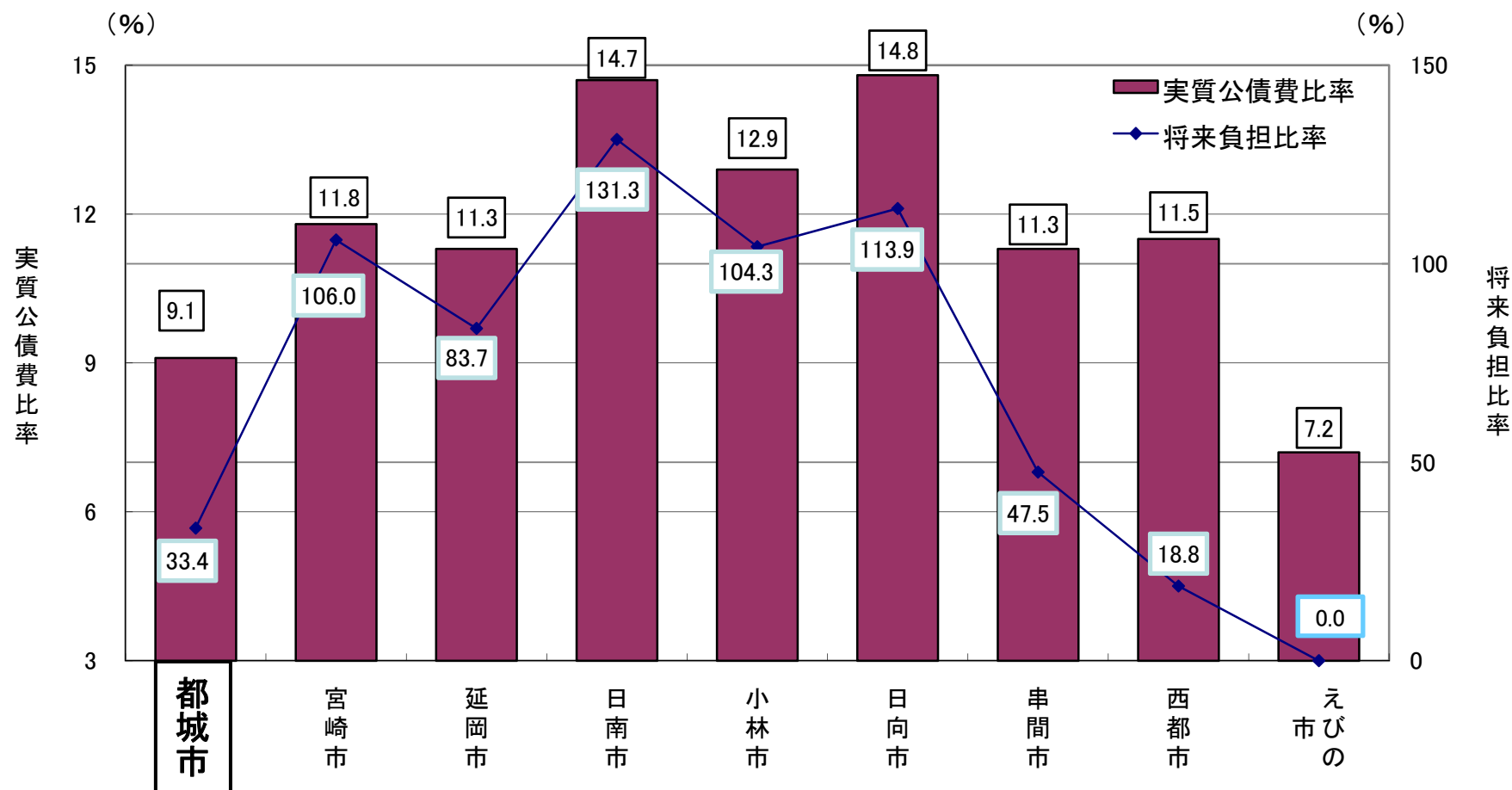
### 都城市の財政健全化4指標

	H22	H23	H23健全化判断基準数値(法)	
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (黒字のため)	— (黒字のため)	11.38%以上	20.00%以上
連結実質赤字比率	— (黒字のため)	— (黒字のため)	16.38%以上	30.00%以上
実質公債費比率	11.2%	<b>9.1%</b>	25.0%以上	35.0%以上
将来負担比率	36.6%	<b>33.4%</b>	350.0%以上	—

「実質公債費比率」、「将来負担比率」のいずれの値も判断基準をクリア!

## 健全化指標 ～ 県内9市の状況

実質公債費比率と将来負担比率(平成23年度決算)



「実質公債費比率」、「将来負担比率」のいずれの値も低く、財政の健全度が高い!